

(様式第2号)

事業所名グループホームきぼう原古賀センタ

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 3 年 6 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあいが管理者交代後より関わりが少なくなっている。	地域の有識者や地域ボランティアの方や近隣住民等との関わりを増やす。	1.コロナが落ち着き、運営推進会議や地域ボランティア様等の訪問を活用し交流を増やす。 2.防災訓練やイベント事に参加のお願いを行い交流を図る。	12ヶ月
2	12	営利法人という事もあり収支の状況により、処遇に影響するため、職員のモチベーションの維持及び向上に努める。	安定した経常利益が確保できるように経費管理が出来る。	1.入居者様の健康管理に努め、入院や退居等なく安定した利用の維持に努める。 2.加算算定や収入を確保し、徹底した経費のコントロールを行い、売り上げを出す事で職員の処遇に繋げる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。